



写真  
上左: 海洋大正門付近  
上右: 水産資料館にて  
ミンククジラ標本前で



写真 左:  
岡本学長と共に  
関えりな、  
武井のあ、  
徳永ゆう  
日高なみ、  
佐藤まあ  
堀なつき、  
藤田ともみ  
の7名が

同中学修学旅行の一環として、海の森づくり推進協会の紹介・研修会と東京海洋大学の水産資料館の見学会を企画し、写真に見る通り7名の女子学生が参加してくれた。

当協会からは、藤野幹事長が案内役を引き受け、6月に開催された第9回シンポジウム「生物多様性と海の森づくり—海の森づくりの社会貢献—」について、同大学学生食堂を会場にして、お話を聞いて貰った。その中で、海の森づくり運動の重要性についての話には、熱心な質疑があり、提供したニュースレター005号と006号にも、中学生らしい明るい感想が寄せられた。

一方で、同大学の水産資料館に案内し、展示解説員の仲田さんに分かり易い、懇切丁寧な解説をしていただいた。

又、研修会修了後、折よく学長室に戻ってこられた岡本学長を表敬訪問し、学長から専門研究分野の漁病と免疫性メカニズムの話、モットーとして「楽しく・明るく・粘り強く」という貴重なお話を伺うことが出来た。

約2時間の研修会であったが、修学旅行の引率の先生から、宿舎に帰ってきた生徒たちが、みんなきらきらした目をしていましたと云う、お礼のメッセージを頂戴した。